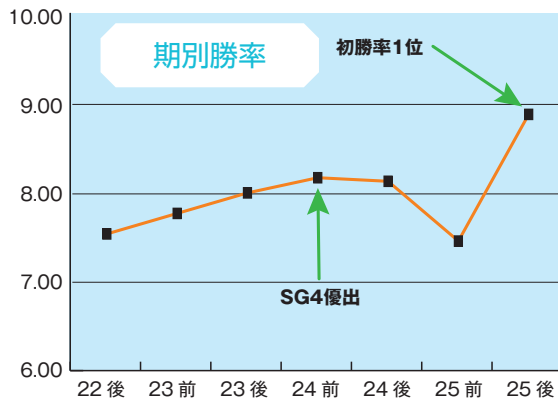


好調選手のトリセツ!



Hot Racer's MANUAL!



4418 茅原悠紀(岡山)

		日付	場名	レース種別	通算日	節間成績
GI	初出走	2006/11/11～	児島	タイトル		2445615失5
	初優出	2007/08/4～	浜名湖	タイトル	0年10か月	213失311④
	初優勝	2009/12/12～	宮島	タイトル	3年2か月	132211211①
	初出場	2008/10/23～	児島	周年記念	2年1か月	S524
	初優出	2011/11/3～	下関	周年記念	5年1か月	233111④
	初優勝	2012/9/25～	徳山	新鋭王座	6年0か月	1215251①
	初出場	2012/5/22～	浜名湖	笹川賞	5年7か月	53542126
SG	初優出	2013/12/18～	住之江	賞金王シリーズ	7年3か月	611522⑤
	初優勝	2014/12/18～	平和島	賞金王決定戦	8年3か月	13243①

7月から適用される25年後期の成績で、全選手中勝率トップとなったのが茅原悠紀。茅原が残した勝率8・88は自己最高、そして少し意外なことではあるが、自身にとっては初めての期間勝率1位の成績だった。新期に入ってもすさまじい勢いは継続中で、もはや舟券的には茅原を買わない手はない。

そんな茅原の買い方だが、イン逃げ時の回収率が過去1年で97%と高いのは予想外だった。どこからでも舟券に絡みそうな茅原を買うならイン以外、という固定観念がファンの間に浸透

イン逃げは意外に好回収率
3・4、3・5が狙い目だ



している分、インで買っても面白くないと、敬遠とまでは言えないがやや買い控えの傾向があるのかも。相手を絞れば十分に儲けられる。

過去2年でイン逃げ時の2着は2号艇が一番多く、次いで4号艇。1から2、3、4までで8割以上決着しているのだからその3点で良い。

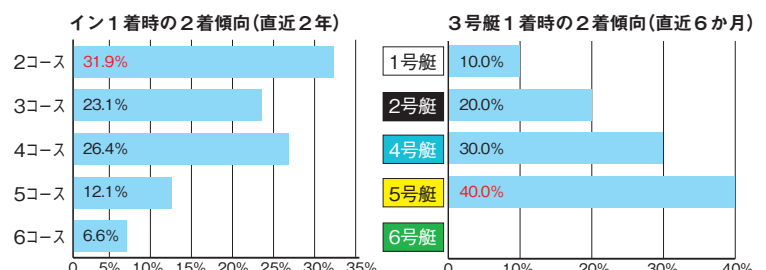
イン以外で過去半年、最も1着が多かったのが3号艇時。22走して1着が10回。2分の1近く1着を取っている。今年に入ってからほぼばくりでの勝利で、相手は4号艇または5号艇。3・4、3・5の2点を厚めに勝負したい。

他に注目したいのが4号艇時。過去1年の3連対率が93・3%と驚異的。過去半年に限れば3連対率は100%、つまり絶対に3着以内に入っている! 1着から3着までまんべんなく取っているのでもボックスの軸として推奨できるが、ここ半年はほぼ2着以内なので、そこに絞って勝負も良さそう。

最後に茅原と言えば6号艇のイメージがあまりに強いが、実際のところはどうかだろうか。確かに1着率は5号艇時より高く、回収率も100%を超えているので長い目で見れば買える。ただし、14年グランプリ以降、1度しか6号艇Vはないので、優勝戦での過大評価は禁物だ。

表1 艇番別成績(24/5/1~25/4/30)

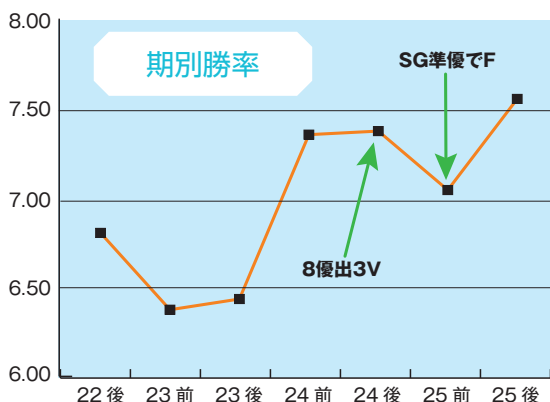
	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	77.8%	85.2%	90.7%	97.0%
2号艇	31.3%	53.1%	81.3%	35.6%
3号艇	33.3%	63.9%	80.6%	110.4%
4号艇	30.0%	63.3%	93.3%	103.8%
5号艇	9.1%	27.3%	63.6%	50.6%
6号艇	11.4%	34.3%	62.9%	112.4%





4482 守屋美穂(岡山)

		日付	場名	レース種別	通算日	節間成績
GI	初出走	2007/11/20～	尼崎	タイトル		666666
	初優出	2009/5/9～	徳山	女子リーグ	1年7か月	43421252 [㊥]
	初優勝	2013/2/23～	鳴門	一般競走	5年5か月	1226111失22 [㊦]
	初出場	2012/2/28～	多摩川	女子王座	4年5か月	66252434
	初優出	2014/12/26～	住之江	賞金女王決定戦	7年3か月	434 [㊧]
	初優勝	(記録なし)				
	初出場	2014/5/27～	福岡	笹川賞	6年8か月	55654553
SG	初優出	(記録なし)				
	初優勝	(記録なし)				



25年後期、女子勝率ナンバー1となったのは男子1位の茅原悠紀と同じ岡山支部の守屋美穂。守屋は24年4月児島周年、そして5月多摩川オールスターの、いずれも準優でFをして、SGやGIで走れなくなっていたうつぶんを晴らすかのような走りを見せている。7月末までは一般戦で走ることになるので、狙いは固まってきた。

とにかく人気の高い選手ゆえ、回収率には低調な数字が並ぶ。言ってしまうと売れすぎという状況なので、守屋の舟券を買うなら、十分に絞る必要がある。

2号艇時の強さは女子屈指
2日目の6号艇は狙え!

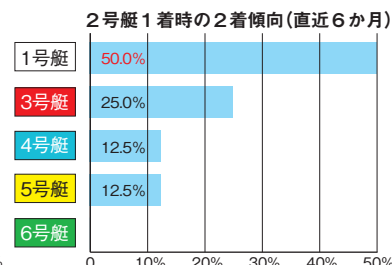
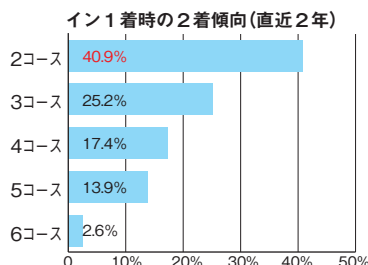
まず、イン逃げ時。過去2年で相手の4割は2号艇なので1-2のみで勝負するくらいの割り切りが必要か。ヒット数は減るかもしれないが、回収率は高くなるだろう。ただし、守屋は過去1年で宮島LASを含め1号艇で4回優勝しているのだが、4回とも1-2決着ではなかった。内訳は1-3と1-4が2回ずつ。優勝戦のみその2点に絞るか、1-2も合わせた3点までとするか、オッズを見ながら判断したい。

守屋の特長と言えるのが2号艇時の強さ。なにしろ過去1年の1着率は42・4%と抜群に高い。浜田亜理沙や遠藤エミと比べると10%以上高い。そういえば支部の先輩・田口節子も2号艇での強さに定評があるが、その伝統を受け継いでいるようだ。

2号艇1着時の2着は1号艇または3号艇が多数を占めていた。2-1本線の押さえで2-3、そして1-2も押さえおけばよりヒット率は上がるだろう。

他に注目したいのは6号艇時。過去半年に限れば1着率30・7%と6号艇とは思えないような高勝率を残している。データを細かく見ると、優勝した5月の大村ヴィーナス戦もそうだったが、2日目に6号艇を組まれた際に1着を取る確率が高い傾向があった。2日目の緑の守屋は注目だ!

表2 艇番別成績 (24/5/1～25/4/30)				
	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	80.0%	89.2%	93.8%	77.5%
2号艇	42.4%	78.8%	87.9%	63.3%
3号艇	36.4%	60.6%	78.8%	49.3%
4号艇	28.1%	46.9%	59.4%	39.9%
5号艇	12.0%	28.0%	64.0%	46.2%
6号艇	16.7%	31.0%	52.4%	46.7%



好調選手のトリセツ!

Hot Racer's MANUAL!